

自昭和十九年七月一日

至昭和十九年七月三十一日

枚數

表紙附表共五十六枚

陣中日誌

第二號

獨立混成第十五聯隊第三大隊

陸軍省第十五師團第三大隊

朝中日誌 第二號

至昭和十一年七月三十一日
 言明昭和十一年七月一日
 陸軍省第十五師團第三大隊

七月一日
 土曜 晴 風
 千葉 晴 習志
 野東 新 隊舎

一〇二〇〇 第一次輸送部隊聯隊長引率、下征途ニ上ル
 二一三〇〇 本部及各中銃隊、遭難時ニ於テ對策ニ就キ教育ヲ

實施ス
 三 美作輸命第一號 聯隊命令受領ス
 美作輸命第一號 聯隊命令

一 各隊ハ〇三三〇 輸送指揮官、指揮ニ入ルヘシ
 二 各隊ハ遠ニ現在員ヲ部隊副官ニ報告スヘシ
 三 乘車ニ関シハ必要ナル指示ニ関シテ、係官ヲテ指示セシム

輸送指揮官 美田大佐
 四 現在人員左ノ如シ

區分	將	校	下士官	兵	計
人員	二一	七三	三八五	四七九	

四 警急集合所ハ門司國民學校トス

五 空襲ニ際シテハ各隊毎ニ宿營地附近ニ極力疎開スルニシ

六 各大隊及砲隊ハ檢便名簿ヲ三〇〇ハ〇迄三部提出スルニシ

七 余ハ東楠町駒井カニアリ

二二〇〇命令受領者ヲ聯隊本部ニ差出スルニシ

聯隊長 美田大佐

美宿命第一號追加命令

美宿命第二號追加命令

ハ 各大隊ニ名(將校下官共)明ニ〇ハ〇ニテ送輸送司令部ニ出

頭ニ船舶監視法ノ教育ヲ受ケルニ細部ニ関シテハ輸送司令部

中村中尉ノ指示ヲ受ケルニシ

九 明ニ〇ハ〇各隊ヨリ下士官一兵二〇ヲニ號岸壁ニ差出シ水野

谷少尉ノ指示ヲ受ケルニシ(單獨ノ軍裝)

一〇 警式警報發令ノ際ハ各隊下士官一兵二〇ヲ彈藥倉庫

ニ差出シ柴田少尉ノ指示ヲ受ケルニシ(軍裝ニ背囊雜囊小銃等

一) 本二日ニ三〇〇第三大隊ヨリ左ノ衛兵ヲ差出シ小野寺中尉ノ指示ヲ

受ケルニシ

編成左ノ如シ

司令一 歩哨掛ニ 歩哨八

軍裝ハ軍裝ニテ背囊雜囊水筒ヲ除ク

二) 檢便ニ関シテ左ノ通リ心得ルニシ

一) 本部及各隊毎ニ連ノ番號ヲ附ケル人者簿ヲ作製スルニ務メ

左記(明ニ〇ハ〇)連聯隊本部ニ差出スルニシ

二) 檢便場所ニ號岸壁屋上

三) 日時ニ副看者(先發者ヲ令)一〇〇〇 二日到看者ハ

四日一〇〇 後發者ハ別命令ス

四) 各隊ハ聯隊本部ヨリ連判明ニ軍人休息所ニ〇〇〇連ニ

先發者ヲ引率ヲ以テ集合シ松尾軍醫中尉ノ指示ヲ受ケルニシ

(三) 帶在間印隊號ヲ左ノ如ク呼稱ス
 聯隊本部ハ、①隊 第一大隊 ②隊 第二大隊 ③隊
 第三大隊 ④隊 聯隊砲 ⑤隊 連射砲 ⑥隊
 工兵 ⑦隊
 (四) 美保宿命第一號第四要日直將校御子神中尉トアルヲ
 小野寺中尉ニ表更ス
 (五) 資材監視ノタメ明日一八〇〇第二大隊員下士官一兵八名
 ノ差出シ水野谷少尉ノ指示ヲ受ケシムヘシ
 服装 軍裝ニ背嚢ヲ懸ケテ除ク
 (六) 第三大隊ヨリ將校一名ヲ明日一八〇〇連射隊本部ニ差出
 聯隊副官ノ指示ヲ受ケシムヘシ
 (七) 帶在間ノ日課時限ヲ左ノ如ク定ム
 起床及日朝點呼 六〇〇
 斷斷(各大隊毎編中隊聯隊本部) 〇九〇〇

會報 一一〇〇 日夕點呼 二二〇〇 (警日直將校)
 (八) 會營日直將校ヲ左ノ如ク定ム
 三日 松村中尉 四日 緒崎中尉
 五日 鈴木中尉 六日 橋本大尉
 七日 西村中尉 八日 田中中尉
 九日 梅木中尉
 日直勤務ノ交代ハ一三〇〇トス
 現在人員左ノ如シ

區分	將校	下士官	兵	計
人員	二一	七三	三八五	四七九

七月三日 朝會 岡山 一六一七 夕會 小郡
 七月三日 晝會 廣島

二六三、輸送命令下達ス

輸送命令

一 本部及各隊ハ下関ニ到着スル下車準備ヲ完了スル
二 軍用列車門司準頭驛ニ到着セハ直ニ下車ニ得ル如ク
待機スルシ

三 荷物運搬使役トシテ各隊ハ下七官以下一〇名ヲ直ニ責成
掛ノ下ニ差出シ得ル如ク準備ニ置クハシ

四 門司準頭驛到着ト同時ニ直ニ命令受領者ヲ余ノ下ニ
輸送指揮官 西村大尉

下達法各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム
三六五七 門司準頭驛一全員無事到着ス

四 美作命第三號聯隊命令受領ス 門司聯隊本部
美作命第三號聯隊命令

一 聯隊本部ハ現態勢ヲ以テ來船ヲ準備スルト共ニ對着教育

監視遭難時、動作ヲ教育訓練シテ徹底ヲ期セントス

二 各隊ハ本日兵器資材ニ對スル海没防止材料取付ケ

作業ヲ實施シ本夕(第三隊ハ明日トス)迄ニ完成スルハシ

遭難時ニ於ケル個人裝備ハ携行兵器小銃實包各人ニ發

糧食ニ日分水筒鐵帽トス

三 各隊ハ明日以降對着監視遭難時、動作ヲ綿密ニ計

畫實施シ之を徹底ヲ期スルシ

四 經理兵器衛生業務分担先發者ハ現任務ヲ續行シ成ル

可速ニ所要物品ノ取得ニ努ムルハシ

五 人員及材料搭載掛ハ船舶司令部ト連絡ヲ密シ人員材

料、搭載ヲ準備スルシ

六 待命間、各勤務ハ別表ノ如ク服務スルシ

七 美作宿命第一號第八項中各大隊一〇名トアルヲ各隊將校

一、下七官ニニ變更ス

余ハ依テ桶町駒井方ヨリ毎日定時命令受領者ヲ聯隊本部ニ差出ス

聯隊長 美田大佐

下達法令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

五美命令第七號 聯隊命令受領ス 門司聯隊本部

美日命令第七號 聯隊命令受領ス

陸軍中尉 如藤 留藏

本日第三次輸送指揮官ト連絡シタル小郡停車場ニ出張

命令(即日歸隊)

(一)本職明日日衛兵司令官ニ挨拶シ多小倉市ニ出張ス

(二)宿營間衛兵勤務ヲ左ノ如ク定ム

二日 第四中隊 六日 第五中隊 九日 第二中隊

四日 第三中隊 七日 第六中隊 二日 第七中隊

五日 第八中隊 八日 第一中隊 二日 第七中隊

一日 第八中隊 二日 第二中隊

右服務シ得ル場合ハ消除ス

五 獨混一五休命令第三號 獨混混成第五聯隊命令受領ス 於月司

獨混五休命令第三號 獨混混成第五聯隊命令

一 聯隊ハ主カヲ以テ今又門司發大令懸川南ニ轉進ヲ

命セラル

二 各隊ハ後續部隊ヲ合セ別表ノ如ク部隊ヲ編成ス

三 聯隊本部第一大隊ノ二十一時迄ニ第二號 岩壁ホームニ

集合シ人員搭載機ヲ指示ヨリ 搭乗ス

四 第二大隊ハ四日〇〇〇マニ第二號 岩壁ホームニ集合シ

〇五〇發列車ヨリ人員搭載機ヲ指示ヨリ 搭乗ス

五 第三大隊ハ左門司部隊ハ〇〇〇迄ニ第二號 岩壁ホームニ

到着シ第三大隊長指揮下ニ入ル

第二次輸送指揮官ハ西村大尉トス

六聯隊砲連射砲二兵、各中隊ハ門司到着後聯隊
指揮下ニ入り人員搭載機、指揮ヲ受ケニニ、發ノ列
車ニ搭乘スシ

火砲彈藥ハ全部携行スルモノトス

四個人裝備ノ外通信機機隊醫務隊全部隊機糧液
糧秣一週間分携行スシ

ハ先發者、主力ハ御子神中尉、指揮ヲ以テ現任務整
理シ、後船舶ヲ以テ本隊ニ追及スシ

九御子神中尉殘置部隊ハ荷物ヲ率領シ船舶司令部
ニ連絡、上速ニ船舶ヨリ本隊ニ追及スヘシ

四本林田中尉ハ後續列車ノ荷物ノ搭載ニ任ズシ
二●●●ハニニ、●●●號岩壁ホームニ至リ第一項列車
ニ依リ前進ス

三團田少尉各大隊ヨリ差出キ下士官三ヲ引率シ大分縣

川南ニ駐進シ第一六部隊ニ至リ主力ノ到着ヲ待ツシ

細部ニ関シハ聯隊副官ヲ以テ指示セシム

三各大隊ハ聯隊本部ノ位置ニ下士官一ヲ差出シ團田
少尉ノ指示ヲ受ケシムシ

四各大隊ヨリ下士官一兵ヲ本ロー六ニマテニ第五號
岩壁ホームニ差出シ森岡中尉ノ指示ヲ受ケシムシ

獨立混成第十五聯隊長 美田大佐
下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

六大隊命令下達ス
七三門六〇〇
大隊命令

一獨混命令第三號第五項ニ基キ各隊ハ先任者ノ引率
ヲ以テ第三號岩壁ホームニ明四〇〇ノマテニ到着シ第

三大隊長ノ指揮下ニ入ルシ
二獨混命令第二項ニ基キ各中隊ハ機關銃隊ヲ除キ下士官

第二次輸送指揮官

西村 大尉

下達法 閱原 各部隊主任者ヲ集メ口達筆記セシム

八現在人員左ノ如シ

區分	將校	下士官	兵	計
人員	二一	七三	三八五	四七九

七月四日

火曜日 晴

福岡縣内司
軍用列車
宮崎縣見湯郡
富田村三納代
轉營ス

一 七月三日附大隊命令第三項ニ基テ第九中隊陸軍少尉水野谷

正雄以下一〇三名残置シ御子神中尉ノ指揮下ニ入ラシム

大隊主力ハ一〇五門司埠頭驛發シ三〇〇ニ向ヒ出發

〇四一〇 朝食 中津 一三〇〇 晝食 佐伯

一六四二 宮崎縣見湯郡富田村 三納代驛ニ到着ス

二〇九五〇 全國一齊ニ警戒式警報發令ナル

依ツテ左記命令ヲ下達ス

一 本四日〇九〇〇 全國一齊ニ警戒式警報發令ナル

依ツテ本部及各隊ハ左記ノ如ク心得テハシ

左記

一 第三第三機關銃中隊ハ對空射撃部隊トス

敵襲ニ對シテハ直ニ應ニ戰シ得ル如ク準備シアルハシ

二 各隊(附隊ヲ除ク)ハ空襲時ニ於テハ第二大隊線路ノ右側

ニ第三大隊ハ線路ノ左側ニ極力地形地物ヲ利用シ疎開ス

實施スルシ

第二次輸送指揮官

西村 大尉

下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

三 一四〇〇 第二次輸送命令下達ス

第二次輸送命令

一 軍用列車川南ニ到着セハ部隊ハ下車人前到着ニ至リ後退

三 各部各隊ハ一四五〇迄ニ下車準備ヲ完了スルシ

(四)下車ハ喇叭號音ニヨリ實施ス

下車位置ハ列車ハ側方約三步 驛出入口ニ向テ各隊ハ四列線
隊ノス尚下車ト同時ニ人員異狀有無ヲ各隊ハ直ニ輸送指
揮官ニ報告スヘシ

(四)枝料掛渡邊中尉 大門中尉 森岡中尉トス人員掛ハ
加藤中尉トス

(五)資材、車卸及運搬タメ各一級中隊(附隊ヲ下士官以下五名)
ヨリ一小隊宛(先任中隊長指揮者ヲ一小隊)ヲ下車後直ニ渡邊中
尉ト下ニ差出シ同官指揮示ヲ受ケシムル

(六)下車直後各隊ハ命令受領者ヲ余ト下ニ差出スル

輸送指揮官 西村大尉

四美作宿命第二號聯隊命令受領ス 三納代驛
美作宿命第二號聯隊命令

(一)聯隊ハ左記區分ニ依リ宿營ス

左記

聯隊本部 聯隊砲中隊 速射砲中隊 工兵中隊 佐土原町

第一大隊 新田町 第二大隊 上富田村 第三大隊 富田村

(一)宿營ニ関シ細部ノ指示ハ石井少尉之ヲ區署スヘシ

(二)配宿終了トハ各大隊及獨立中隊ハ電話ヲ以テ異狀有無ヲ

聯隊本部ニ報告スヘシ

(四)日直勤務ハ各大隊毎ニ服務セシムルモノトス

聯隊本部 獨立中隊ニテリテハ本署日直將校北村中尉服務スル

各大隊日直將校ハ電話ヲ以テ聯隊副官ニ官氏名ヲ通報スヘシ

(五)各大隊日直將校ハニマヲ聯隊本部ニ異狀有無ヲ報告スヘシ

(電話ニ依ルヲ得)

(六)荷物集積所ハ飛行機格納庫トス

(七)荷物監視ノタメ第二中隊ヨリ下士官司令一步哨掛ニ歩哨兵ハ
ヲ差出シ飛行機格納庫監視衛兵ニ服務セシムル

服裝八門司驛ニ於ケルト同ニ本部日直將校ノ指示ヲ受ケルシ
服務ハ一四ノヨリトス

ハ警急集合ノ位置ハ飛行場東側トス

各大隊ハ宿營地附近ニ於テ適當ノ位置ヲ選定シ置クシ

ハ空襲ニ際シハ宿營地附近ニ於テ極力疎開スヘシ

ハ給與ハ本夕食ヨリ宿食トス

ハ余ハ宿營間佐土原町ニ在リ

ハ各大隊獨立中隊ノ命令受領者ハ一四ノ聯隊本部集合ニ

ハ一三第ニ大隊ヲ部隊衛兵等如ク服務セシムヘシ

可令下達ニ一歩掛ニ一歩掛ノ

服裝軍裝ニテ 背囊 雜囊 水筒ヲ添キ 被甲 鐵帽

携行トスハハヨリ服務スシ

細部ニ関シテハ聯隊副官ニ連絡シ

聯隊長

美田大佐

下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

五 西宿命第一號 大隊命令下達ス 一六ノヨリ三納代驛前

西宿命第一號大隊命令

ハ大隊ハ當分間日置岩脇今別府 新町附近ニ宿營シ

爾後ノ行動ヲ準備セトス

ハ本部及各隊ハ左記場所ニ於テ宿營スヘシ

左記

大隊本部 新町 今別府 一部 新町

第三機關銃中隊 主力 今別府 同 今別府

第七中隊 同 岩脇 同 今別府

第八中隊 同 六反田 同 岩脇

第九中隊 同 野中 同 六反田

細部ハ各部落ノ區長ト協定シ上宿營スヘシ

三日直及巡察將校ヲ左ノ通り定ム

七月四日 日直 萩生中尉 五日 澁谷中尉

六日 田中中尉 七日 加藤中尉

八日 工藤中尉

巡察將校ハ本部ヨリ適宜派遣ス

部隊衛兵ハ第ハ中隊ヨリ聯隊命令ニ基キ差出スシ

(以降ハ建制順ニ服務スシ)

四警戒ハ各隊毎、直接警戒ニシ

空襲ヲ顧慮シ機関銃中隊及各中隊ハ一々小隊ヲ對空

射撃部隊トシテ指定シ置クシ

五大隊ノ警戒集合場ヲ大隊本部前本道上トス

六聯隊本部ハ佐土原町ニ宿營スル筈

大隊長ハ驛前山西義勝方ニ宿營ス(電富田八番)

七本部及各隊ハ宿營終了ニ速カニ配宿ノ状況(倉主宿營者

ノ関係ヲ明記セルモノ)ヲ大隊長ニ報告スシ

(八) 醫務室ハ大隊長宿舍トス

(九) 其他細部ニ関シテハ別ニ指示ス

大隊長 西村 大尉

下達法 各隊命令受領者ヲ集メ、口達筆記セシム

六美宿命第二號聯隊命令受領ス ニマ、ロ 佐土原聯隊本部

美宿命第二號聯隊命令拔萃左、如シ

(一) 本宿營間左、如ク衛兵ヲ差出シ服務セシムシ

(二) 停車場衛兵ハ引續キ第三大隊服務スシ

(三) 飛行場衛兵ハ四日 第四中隊 五日 第五中隊

六日 第六中隊但シ第四中隊ハ明音モ、現衛兵ト交代スシ

(四) 本部衛兵 五日 聯隊砲中隊 六日 工兵中隊

(五) 滞在間日課時限ヲ左、如ク定ム

起床日朝點時 〇六〇〇

會 報 〇九〇〇

日夕照呼

二〇三〇

照呼報告八日直將校

(六) 明吾ハスト第一回豫防接種ヲ左ノ如ク實施スシ

各大隊ハ軍醫宿舎 本部ハ本部前。九。〇。ヨリ一六。〇。ノ

間適宜實施スシ

七 西宿命第三號大隊命令下達ス 二二。〇。 三納代署前各隊本部

西宿命第三號大隊命令

(一) 本部及各隊ハ左記ノ件即刻調査シ結果ヲ明五日二。〇。迄ハ大隊

本部ニ報告スシ

左記

(一) 本部將校行李 三 公用行李 三 中隊將校行李 二

公用行李 一ス 一ヲ現地ニ殘置スルモノトス

本部及各中隊毎ニ梱包數ニ番號ヲ附スモノトス

(二) 前記各梱包ノ重量ヲ調査(キロ)ニ記入ルモノトスシ其ノ調査

表ヲ提出スシ 清函ヲ一個(三個ヲ以テ一個ニ纏ル)

二衛兵勤務ヲ左ノ如ク定ム

五日第九中隊 六日第七中隊 七日 第八中隊

八日第九中隊 九日第七中隊

交代ハ一ニロトス

(三) 日課時限ヲ左ノ如ク定ム

起床及日朝照呼 〇六。〇。 診断 一。〇。三。〇。

會報 一。三。三。〇。 勤務交代 一。三。三。〇。

日夕照呼 二。〇。〇。〇。

(四) 明五日一五。〇。ヨリ豫防接種ヲ實施スルニ本部及各隊ハ下

士官、引率ヲ以テ本部前ニ集合スシ

(五) 門司ニ運送スル荷物ハ員數表ヲ附テ明五日一五。〇。迄ニ衛兵

所ニ持参シ副官ニ引渡スシ

大隊長

西村大尉

七月十日ヨリ間道次ノ向ニ前進セントス

(二)空輸、細部ニ関シテハ本部及各中銃隊毎ニ関係空輸部隊
ト密ニ連絡ノ上ニ空輸ヲ實施スヘシ

(三)爾今本合營地區ニ於ケル警戒ハ各中銃隊毎、直接警戒ニシ

(四)本日分配セシ手榴彈、信號彈等ハ本部各中銃隊毎ニ余ノ

計畫セル處ニ基キ下士官以下ニ配當スルモノトス

(五)余ハ本七日午後新田原飛行場ニ先行ス

大隊長 西村大尉

下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

三、美作命第五號 聯隊命令並ニ美日命第六號受領ス

美作命第五號 聯隊命令

(一)沖繩縣亦島附近ニハ末夕敵ヲ認メタルモ情勢急迫セルモノ如シ

聯隊ハ獨立混成隊第四旅團長ノ指揮下ニ入ラシメラル

(二)先ツ兵力ヲ嘉手納附近ニ集結シ爾後ノ行動ヲ準備セントス

(三)各隊ハ北飛行場ニ到着セハ遂次兵力ヲ嘉手納附近ニ集結シ

爾後ノ行動ヲ準備スヘシ但シ第三大隊及歩兵砲小隊ハ獨立混

成隊第四旅團長ノ直轄トシ其ノ指示ニ依ルヘシ

集結間大隊ハ對空監視ヲ嚴ニラシムルト共ニ常時歩兵一小隊ヲ

對空射撃部隊トシテ待機セシムルノ外自動火器ヲ以テ情況ニ應ジ

直ニ對空射撃ニ任シ得ル如ク準備スヘシ

(四)集結間ノ宿營給與ハ特設警備隊ニシテ設營セシ處ニ依ルヘシ

余ハ縣立農林學校ニ在リ

獨立混成隊第十聯隊長 美田大佐

下達法 命令受領者ヲ集メ 口達筆記セシム

四、美日命第七號 聯隊命令受領ス

美日命第七號 聯隊命令

(一)七月七日 西村中尉

同日 山寺中尉

七月九日

杉村中尉

右頭書、通り日直將校ニ服務スヘシ

二八、九中隊より各兵三名一五〇〇迄ニ炊事場ニ差出シ炊事標

下士官、指示ヲ受ケシムルシ

(三) 陸軍大尉 西村 信義

陸軍少尉 若林 善之

明日一泊二日、豫定ヲ以テ事務連絡、タメ那覇市ニ出張ヲ命ス

陸軍衛生官 長谷川 義之助

陸軍衛生官 大須賀 繁雄

明日即日歸隊、豫定ヲ以テ那覇市ニ出張ヲ命ス

五本日受領セル彈藥左ノ如シ

九九銃普通實包 二九五二〇 九七手榴榴彈 一四〇〇

九二重機普通實包 四八〇〇 信號彈黃龍 一〇一五

八九擲榴彈 二五〇

六現在ノ人員左ノ如シ

區分	將校	下士官	兵	計
人員	二〇	六八	二八八	三七六

七月八日

土曜日 晴

陸軍航空輸送部

一、二〇〇空襲警報發令ナル 敵機ノ影モ見ス

二、二〇〇空襲警報解除ナル

三、大隊長美日命第七號第三項ニ基キ出張ス

四、陸航輸送命令第五ノ號陸軍航空輸送部命令受領ス七八一ニ〇〇 新田原隊司令部

陸航輸送命令第五ノ號陸軍航空輸送部命令

一、第五次特別空中輸送輸送飛行隊土乃至第十五小隊

二、三獨立混成第十五聯隊第三大隊ノ人員資材、卸下飛行

場ヲ爾今伊江島中飛行場ニ変更ス

陸軍航空輸送部長 田中少將